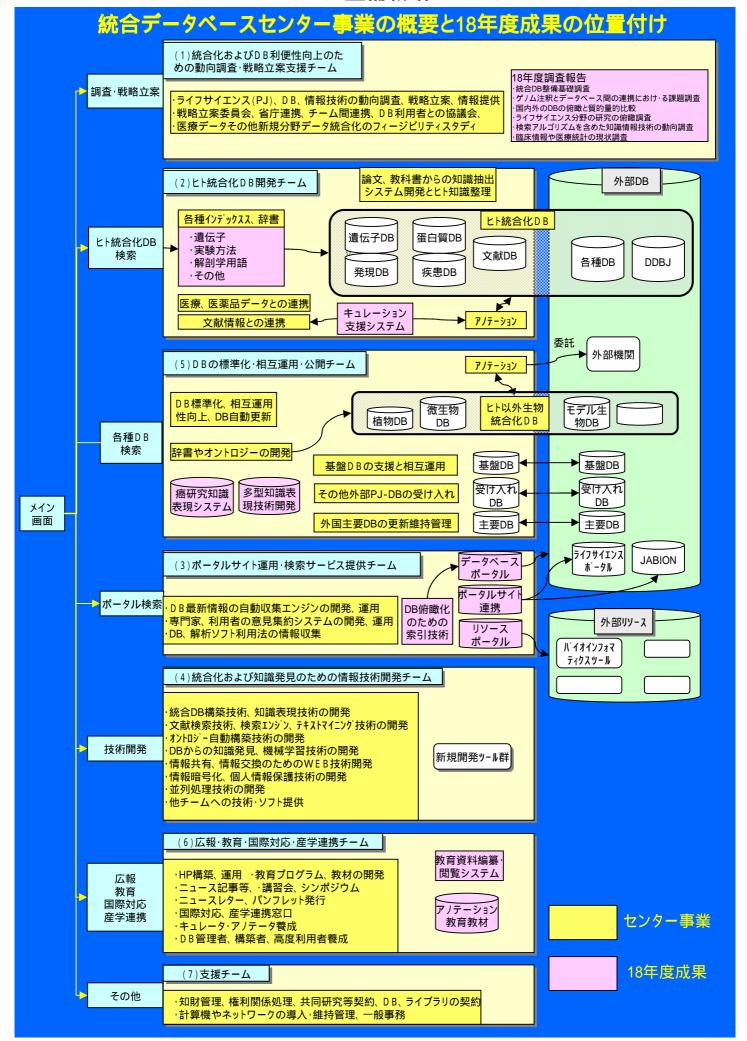
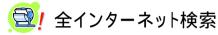
データベース 整備戦略ロードマップ

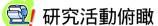


LSDBセンターサービスロードマップ

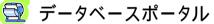


利用者へのサービス

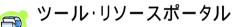




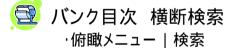
- 施策から
- ·主要学会要旨
- ·雑誌抄録



- ・俯瞰メニュー| 検索
- · 自動更新bookmark

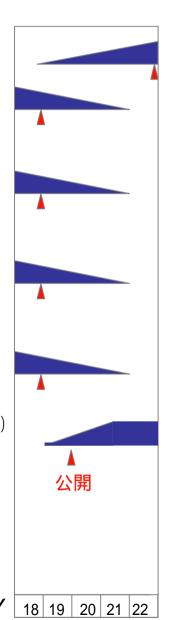


- ・俯瞰メニュー|検索
- ! ·自動更新bookmark



🕑 標準データ作成(知識・データ)

- ・遺伝子 ゲノム エピゲノム
- ・オーソログ ファミリー
- - ·蛋白間結合
- / ⋅細胞臓器 形態機能
- / ・疾患・ミュータント症候関係
 - ·農産物特徴
- ⋅化合物細胞関係
- ・薬物蛋白関係 など



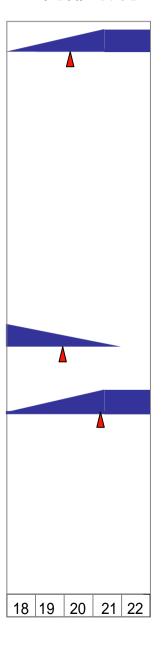


外部DB構築者へのサービス·内部環境

🔟 ライフサイエンス概念辞書

- ・施策ID 研究ID
- !·施設ID 教授ID
- / ・研究型IDとシソーラス
- ♪・実験方法ID シソーラス
 - ·Taxonomy 生物グループ
- ! ・ボクセル解剖辞書
 - ·遺伝子 ファミリーID シソーラス
 - ·疾患 症状 ID シソーラス
 - 薬物[D 薬効[D シソーラス
- ※!データキュレータ支援環境 総説型知識モデル型DB入力者など
- ※! 全文利用·情報抽出環境
- <u>. 4</u>
 - · 生命科学論文
 - · 研究報告書
 - · 総説
 - · 教科書
 - · 特許

! 現存しないサービス データ



(参考) プロジェクトDB および プログラム型 DBとの関係

既存のDB統合法

プロジェクト終了後に移管

プロジェクト・データ生産・データベース構築・公開

・独自に記述 他データ・知識と関係付け統合

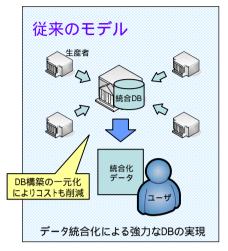
DBセンター・データ引き受け、記述標準化、再度関係付け

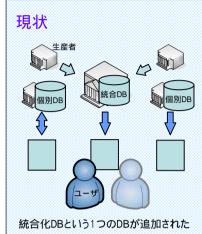
ユーザ・データベース移管に際してのデータ変更に対応

利点:プロジェクト内には最良

欠点:データベース構築維持の作業・コストが多重化 利用者不在

対策:予算を絡めた法整備によりデータ寄稿の義務化(軋轢?)





新DB統合の試み

目次・索引・標準データ・標準語の提供 プロジェクト進行中に統合化が進む

プロジェクト・データ生産・公開、固有データにユニークな情報の公開

・DBセンタの標準データ・辞書を利用しそれぞれ統合化DB構築

DBセンター ・プロジェクトデータの俯瞰目次と索引付け 目次と検索(メタDB)の提供

・DBブラウザーの提供

データをフロントエンドに配信 FBを受ける

ユーザ・DB俯瞰目次索引でプロジェクトデータ理解が容易に

・DB移管時にも関連付け情報は温存

利点:プロジェクトはデータ統合化・独自解析が容易に

標準データ・辞書利用で移管後の負担軽減

利用者はプロジェクトおよびセンターから継続的なサービスの享受

